

2023年 1 月29日実施

令和 4 年度 (第 68 回)
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第 1 級 試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は11ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. データベースにおける排他制御の一つで、他のトランザクションからのデータの更新、削除、参照などを一切禁止する制御のこと。
2. コンピュータなどをネットワークに接続する際、IPアドレスなどの必要な情報を自動的に割り当てるプロトコル。OSI参照モデルにおいて、アプリケーション層に該当する。
3. 電子メールを送受信する際、テキストデータだけでなく、音声データや画像データなども扱えるようにするための規格。
4. システム開発において、前工程で作成した仕様書や設計書をもとにプログラム言語を用いてプログラムを記述し、システムを構築する工程。
5. データベースにおいて、メモリから外部記憶装置にデータの変更や更新結果を、ファイルに書き込む処理が行われた時点のこと。

解答群

ア. 共有ロック	イ. チェックポイント	ウ. VoIP
エ. FTP	オ. ロールバック	カ. DHCP
キ. MIME	ク. データストア	ケ. 専有ロック
コ. ASP	サ. プログラミング	シ. 外部設計

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. ブラックボックステスト 2. 可用性 3. IMAP
4. システムログ 5. ソーシャルエンジニアリング

<B群>

- ア. システムの検証にあたり、入力データに対して、仕様書どおりにデータの出力が得られたかに着目するテスト。プログラムの内部構造や処理手順は着目しない。
- イ. インターネットなどの通信において、Webサーバへ接続した端末情報や接続時間、データ量など、ネットワークの接続状況を記録したもの。
- ウ. ぜい弱性のある入力フォームや掲示板などに、攻撃者が悪意のある別のWebサイトに誘導し、サイト訪問者の個人情報などを搾取するための攻撃。
- エ. 電子メールにおいて、受信者側のメールサーバ上に保存された電子メールを受信者側のメールサーバ上で管理、閲覧するために用いられるプロトコル。
- オ. RASISの示す指標の一つで、故意、過失または災害などによるシステムやデータの損失がなく、データの一貫性が保たれていること。
- カ. 機密情報などを不正に入手するために、専門的な情報通信技術を使用せずにパソコンの画面を覗き込むなど、本人や周辺の人への接触などを通じて情報を搾取する手法の総称。
- キ. システムの検証にあたり、プログラムの内部構造に着目し、一つひとつの処理や制御が意図したとおりに動作しているかを確認するテスト。
- ク. RASISの示す指標の一つで、システムが要求された機能を継続して使用できることを表したものの。指標として稼働率が用いられる。
- ケ. 電子メールにおいて、送信先のメールサーバまで電子メールを転送するために用いられるプロトコル。
- コ. 起動や終了、発生したエラーなど、コンピュータシステムの動作状況を、OSが時系列に記録したもの。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、5. については数値を答えなさい。

1. 障害が発生した際、システム全体を停止するのではなく、正常に稼働する部分だけでシステムを運用して、システムへの影響を最小限にとどめる設計思想。

ア. フォールトアボイダンス イ. フェールソフト ウ. リスクアセスメント

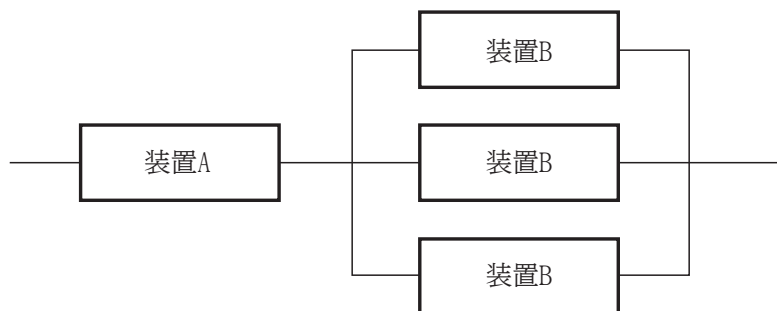
2. TCP/IPにおいて同じネットワーク内の全てのホストに対して、データを一齐に送信するときに使われる、ホスト部のビットがすべて1のアドレス。

ア. MACアドレス イ. ネットワークアドレス ウ. ブロードキャストアドレス

3. インターネットにおいて、IPアドレスとドメイン名の対応関係を管理し、相互に変換するしくみ。

ア. DNS イ. DMZ ウ. NAT

4. 装置A、装置Bが、次のように配置されているシステム全体の稼働率を、小数第3位未満を四捨五入して求めなさい。なお、それぞれの稼働率は装置Aが0.9、装置Bが0.8とし、装置Bは少なくとも1台が正常に稼働すればよいものとする。



ア. 0.461 イ. 0.691 ウ. 0.893

5. 通信速度が100Mbpsの通信回線を利用して、310MBのファイルをダウンロードするためにかかる時間は何秒か求めなさい。なお、伝送効率は62%とし、その他の外部要因は考えないものとする。ただし、1MB=10⁶Bとする。

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. KJ法の手順として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 情報収集 → カード化 → グループ化 → 文章化 → 図解化
 イ. 情報収集 → 文章化 → グループ化 → カード化 → 図解化
 ウ. 情報収集 → カード化 → グループ化 → 図解化 → 文章化

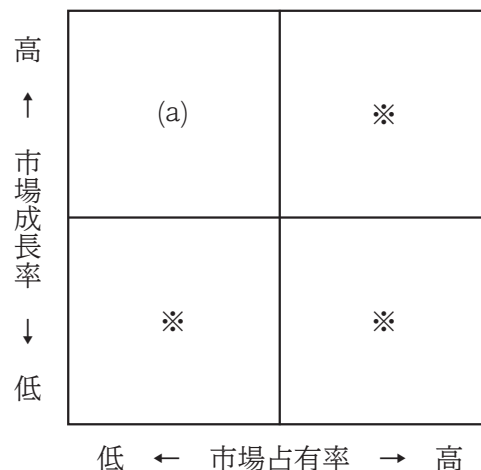
問2. PPM分析において市場成長率と市場占有率から見たとき、分類(a)の説明として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 将来性のある事業。市場が将来伸びる可能性があるため継続した投資が必要だが、現段階の利益は少ない。

イ. 撤退を検討する事業。シェアが低いと利益を出しにくく、市場の成長にも期待が持てないため、積極的な投資の効果が望めない。

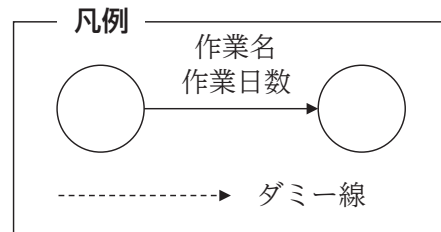
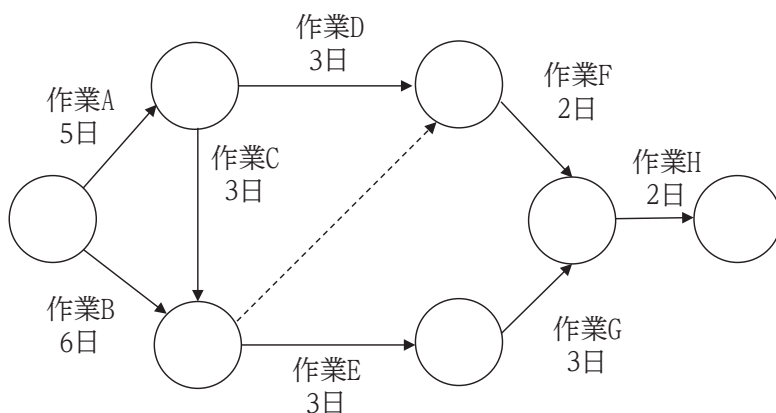
ウ. 収入が多く、成長も見込める事業。成長率が高い分野でトップクラスのシェアを持っているため、投資することでさらに高い利益があがることを見込まれる。

エ. 安定している事業。市場の拡大が頭打ちになった状態で大きなシェアを持っているため、最低限の投資で現状が維持できれば、安定した利益が出せる。



(注) ※印は、表記を省略している。

問3. 次の図は、あるプロジェクトにおけるアローダイアグラムである。このプロジェクトの開始にあたり、作業Dが遅れることが確実となった。このプロジェクトの完成期日に影響を及ぼさないためには、作業Dは3日に加えてあと何日の遅れまで許されるか、適切な日数を選び、記号で答えなさい。



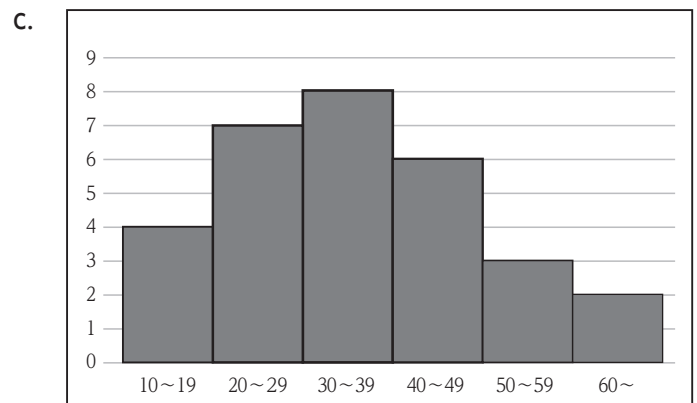
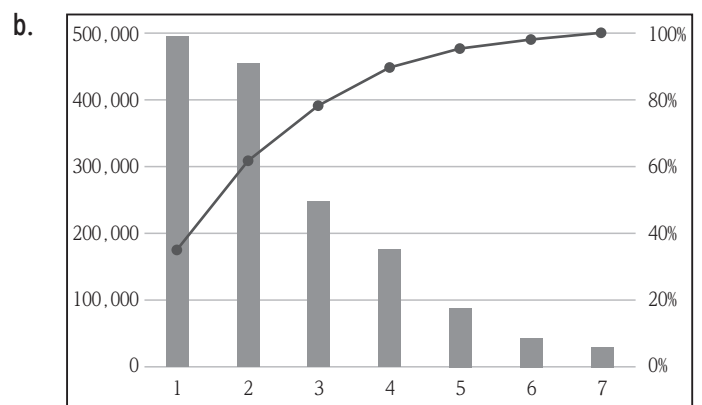
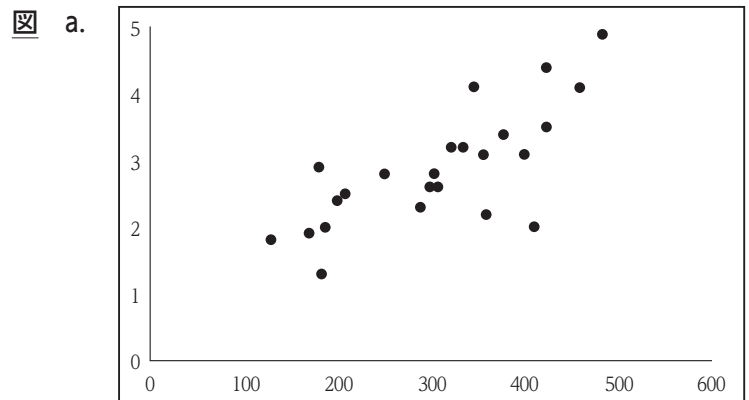
ア. 4日

イ. 6日

ウ. 7日

問4. データをいくつかの階級に分け、各階級に属する測定値の分布やばらつきを分析するための図の名称と図の組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	名称	図
ア	散布図	b
イ	ヒストグラム	c
ウ	パレート図	a



問5. コアコンピタンスを説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 企業経営に必要な人材、資金、設備、情報などの様々な経営資源を、統合的に管理する手法。各部署が持っている情報を統合的に管理し、業務を横断的に連携させることによって、経営資源の最適化や、経営の効率化を目指す。

イ. 企業が保有している技術や能力、経営資源のうち、競合他社がまねできない中核を担う強みのこと。要件として、顧客に対して何らかの利益を生むことや、能力・技術が模倣されにくいこと、複数の製品やサービス、市場に適応できることを兼ね備えることが必要である。

ウ. 顧客の情報を一元管理し、サービスの向上や販売促進に活用するシステム。顧客と接点のある部門で顧客情報を共有することができ、顧客ごとに最適なアフターケアやサービスなどを行うことができる。

- 【5】 ある中華料理チェーンでは、通信販売の注文データを次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ

- ① 新規の顧客（利用者）は登録手続きを行い、会員表にデータを入力する。
- ② 担当者は注文を受け付けると、商品ごとに注文内容を受注表に入力する。
- ③ 会員は一回の注文で複数種類の商品を注文できる。

会員表

会員コード	会員名	住所	メールアドレス
K001	赤石〇〇	〇〇県〇×市105番地	vyd9225@XXXXX.jp
K002	浅海××	××県◎〇町5丁目4番	goz3166@XXXX.jp
K003	井上〇〇	〇×県××町8丁目5番	amp8628@XXX.jp
K004	上田〇〇	〇〇県〇×市208番地	ncx6134@XXXX.jp
K005	江田〇×	〇〇府◎◎市311番地	xjb2892@XXXXX.jp
}	}	}	}
K200	加藤◇□	×△県△▽町265番地	lbn7358@X.jp
K201	木村〇◇	◎◎県△▽町177番地	rqe7757@X.jp
K202	佐藤△△	〇◎県◎〇町9丁目5番	ryx3478@XXXXX.jp
K203	鈴木△〇	△△県◎◎市1001番地	xdp5050@XXXXX.jp
K204	高橋〇〇	△□府◎〇町407番地	lxp4461@XXXX.jp
K205	立川△△	〇□県〇×市5丁目9番	wbb9758@XXXXX.jp
K206	土屋□×	◎×県◎▽市306番地	ths7489@X.jp
}	}	}	}

商品表

商品コード	商品名	単価
S01	冷凍餃子20個入	700
S02	冷凍餃子50個入	1500
S03	冷凍餃子100個入	2500
S04	冷凍しおラーメン5袋	2000
S05	冷凍みそラーメン5袋	2500
}	}	}
S15	冷凍チャーハン5袋	2500
S16	レトルト中華丼5袋	3000
}	}	}
S29	チャーシュー20枚	1500
S30	メンマ10袋	1000

受注表

受注コード	日付	会員コード	商品コード	数量
}	}	}	}	}
2212010101	2022/12/01	K001	S02	2
2212010201	2022/12/01	K002	S05	3
2212010301	2022/12/01	K015	S03	1
}	}	}	}	}
2212150501	2022/12/15	K002	S11	1
2212150502	2022/12/15	K002	S12	2
}	}	}	}	}
2212300101	2022/12/30	K007	S20	2
2212300201	2022/12/30	K008	S21	3
}	}	}	}	}
2301040101	2023/01/04	K005	S01	1
2301040102	2023/01/04	K005	S20	2
}	}	}	}	}
2301051001	2023/01/05	K120	S15	3
2301051101	2023/01/05	K200	S15	4
}	}	}	}	}

【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある300円ショップ一日の販売数である。E列にはそれぞれ、「平均値」「最頻値」「中央値」を求める。E5に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

= (B4:B367)

	A	B	C	D	E
1					
2	300円ショップ一日の販売数				
3	販売時刻	1会計での数量			
4	10:02	9			
5	10:07	5			
6	10:07	12			
7	10:10	14			
8	10:10	14			
9	10:10	1			
10	10:10	1			
366	20:09	1			
367	20:10	13			

平均値	7.39
最頻値	9
中央値	8

ア. ABS

イ. MEDIAN

ウ. MODE

問2. 次の表は、8文字～12文字のパスワードを生成するための表である。C5は乱数で求めた値をもとに、文字表を参照して「文字」を表示する。C5に設定する次の式の空欄をうめなさい。ただし、この式をC16までコピーする。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	生成文字数	11				文字表	
3						コード	文字
4	パスワード生成表					1	1
5	1 文字目	E				2	2
6	2 文字目	d				3	3
7	3 文字目	}				4	4
8	4 文字目	}				5	5
9	5 文字目	}				6	6
10	10 文字目	+				11	A
11	11 文字目	D				12	B
12	12 文字目					13	C
13						14	D
14						15	E
15	パスワード	EdM801#j0+D				16	F
16						17	G
17						18	H
72						69	+
73						70	*

=IF(A5<=\$C\$2,VLOOKUP((1,70),\$F\$4:\$G\$73,2,FALSE),"")

問3. 次の表は、あるお菓子セットの売上一覧表である。G9は「日付」が12月4日、かつ「商品番号」が1、または「日付」が12月5日、かつ「商品番号」が1の「数量」の合計を表示するために、次の式が設定されている。この式と同等の結果が得られる式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、同じ条件で「売上金額」の合計を表示するために、この式をH9にコピーする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	
1									
2	売上一覧表					条件表			
3	日付	商品番号	数量	売上金額		日付	商品番号		
4	12月1日	2	8	5,200		12月4日	1		
5	12月1日	5	10	5,800		12月5日	1		
6	12月1日	4	8	3,600					
7	12月1日	2	5	3,250					
8	12月1日	1	7	4,760					
9	12月1日	5	10	5,800					
10	12月1日	5	1	580					
11	12月1日	5	1	580					
12	12月1日	5	1	580					
13	12月1日	5	1	580					
14	12月1日	5	1	580					
15	12月1日	5	1	580					
16	12月1日	5	1	580					
17	12月1日	5	1	580					
18	12月1日	5	1	580					
48	12月4日	3	6	3,240					
49	12月4日	1	7	4,760					
50	12月5日	3	8	4,320					
51	12月5日	1	3	2,040					
52	12月5日	1	3	2,040					
53	12月5日	1	3	2,040					
54	12月5日	1	3	2,040					
55	12月5日	1	3	2,040					
56	12月31日	2	3	1,950					

計算表		数量	売上金額
合計		15	10,200

G9 : =DSUM(\$A\$3:\$D\$560,G8,\$F\$3:\$G\$5)

H9 : =DSUM(\$A\$3:\$D\$560,H8,\$F\$3:\$G\$5)

ア. =SUMIFS(C4:C560,\$A4:\$A560,\$F4,\$B4:\$B560,\$G4)+SUMIFS(C4:C560,\$A4:\$A560,\$F5,\$B4:\$B560,\$G5)

イ. =SUMIFS(C4:C560,\$A4:\$A560,\$F4,\$B4:\$B560,\$G4,\$A4:\$A560,\$F5,\$B4:\$B560,\$G5)

ウ. =SUMIFS(C4:C560,\$A4:\$A560,\$F4:\$F5,\$B4:\$B560,\$G4:\$G5)

問4. 次の表は、社員名簿と勤務時間一覧表である。社員名簿の「番号」と「名前」を勤務時間一覧表に横方向に並べて表示する。E4に設定する次の式の空欄をうめなさい。ただし、空欄には同じものが入り、この式をX4までコピーする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	~	U	V	W	X
1															
2	社員名簿		勤務時間一覧表												
3	番号	名前		番号	名前	番号	名前	番号	名前	~	番号	名前	番号	名前	
4	1	相田 ○○		1	相田 ○○	2	加藤 ○○	3	菊地 ○○	~	9	松井 ○○	10	山口 ○○	
5	2	加藤 ○○		1月4日		3		4		5	~		10		7
6	3	菊地 ○○		1月5日		8		5		10	~		3		
7	4	小池 ○○		1月6日		8				9	~				9
8	5	高崎 ○○		1月7日		7		7		8	~		3		
9	6	戸田 ○○		1月8日				4		~			10		10
10	7	野原 ○○		1月9日		7		5		8	~		4		9
11	8	福田 ○○		1月10日		3				4	~		9		
12	9	松井 ○○		1月11日		3		8		3	~		3		8
13	10	山口 ○○		1月12日				5		~			4		3
?										~					

=IFERROR(VLOOKUP(ROUNDUP([]()/2,0)-2,\$A\$4:\$B\$13,
ROUNDUP([](D1)/2-ROUNDDOWN([](D1)/2,0),0)+1,FALSE),"")

問5. 次の表は、ある企業が製造している製品生産計画表である。次の条件から「金額」の合計が最大となる各商品の「数量」を求めたい。表計算ソフトウェアのデータ分析機能に設定する空欄(a)~(c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

条件

- ・ D13には次の式を入力し、D15までコピーする。
=B13*C13
- ・ D16には次の式を入力する。
=SUM(D13:D15)
- ・ 「加工」「組立」「検査」時間は、それぞれの「上限時間」を超えない。
- ・ 「数量」は、それぞれの「最大数量」を超えない。

- ア. (a) \$B\$13:\$B\$15
(b) \$D\$13:\$D\$15
(c) \$B\$9>\$B\$6*\$B\$13+\$C\$6*\$B\$13+\$D\$6*\$B\$13

- イ. (a) \$D\$16
(b) \$B\$13:\$B\$15
(c) \$B\$9>=\$B\$6*\$B\$13+\$B\$7*\$B\$14+\$B\$8*\$B\$15

- ウ. (a) \$D\$16
(b) \$D\$13:\$D\$15
(c) \$B\$9>=\$B\$6*\$B\$13+\$C\$6*\$B\$13+\$D\$6*\$B\$13

	A	B	C	D	E
1					
2	製品生産計画				
3					
4	製造時間表 (1個あたり)				
5	商品名	加工	組立	検査	
6	A	3	3	1	
7	B	4	2	2	
8	C	3	2	2	
9	上限時間	1,600	1,200	2,800	
10					
11	結果表				
12	商品名	数量	単価	金額	最大数量
13	A		2,500	0	300
14	B		2,800	0	200
15	C		3,000	0	150
16			合計	0	



実行結果

	A	B	C	D	E
?					
11	結果表				
12	商品名	数量	単価	金額	最大数量
13	A	216	2,500	540,000	300
14	B	125	2,800	350,000	200
15	C	150	3,000	450,000	150
16			合計	1,340,000	

パラメータ設定

目的セルの設定: [] (a)

目標値: 最大値 最小値 指定値 [0]

変数セルの変更: [] (b)

制約条件

\$B\$13<=\$E\$13
\$B\$13:\$B\$15=整数
\$B\$14<=\$E\$14
\$B\$15<=\$E\$15

[] (c)
[] ※
[] ※

[追加] [変更] [削除] [解決] [閉じる]

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【7】 次の表は、あるシューズ販売店の注文書兼料金計算書である。作成条件および作成手順にしたがって、各問いに答えなさい。

シート名「注文書兼料金計算書」

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		注文書兼料金計算書						
3								
4						日 付	2023/1/17	
5								
6		1. お客様情報						
7			入力欄				確認欄	
8		名	前	小林〇〇				
9		学 校 番 号	1			中 学 校 名	〇〇市東中学校	
10		入 学 年 度	2021	年度			OK	
11								
12		2. 注文内容						
13			サイズ	数量		サイズ適応	商品コード	料金
14		体育館シューズ	27.0	1		OK	GS201	3,680
15		外用シューズ	27.0	1		OK	OS456	3,700
16		上 靴		0				
17								
18		シューズケース		1			SC6100	600
19							名入れ方法	刺しゅう
20		名入れ文字	漢字（ひらがな・カタカナ含）で入力してください					
21			小林〇〇					
22							文 字 数	4
23								
24		3. 注文料金						
25		商 品 代 金	7,980					
26		名 入 れ 料 金	80					
27		新 入 生 割 引	0					
28		料 金 合 計	8,060					
29		請 求 金 額	8,050					

シート名「中学校データ」

	A	B	C	D
1				
2		中学校データ		
3		学校番号	中学校名	名入れ方法
4		1	〇〇市東中学校	刺しゅう
5		2	〇〇市西中学校	無
6		}	}	}
11		8	〇〇市第二中学校	プリント
12		9	〇〇市第三中学校	無

シート名「商品表」

	A	B	C	D	E
1					
2		商品表			
3		No.	種類	商品コード	単価
4		1	体育館シューズ	GS105	3,450
5		2	体育館シューズ	GS130	3,380
6		3	体育館シューズ	GS201	3,680
7		4	体育館シューズ	GS250	3,800
8		5	外用シューズ	OS456	3,700
9		6	外用シューズ	OS505	3,400
10		7	外用シューズ	OS555	3,200
11		8	上靴	UB045	1,000
12		9	上靴	UB105	1,200
13		10	上靴	UB208	1,500
14		11	上靴	UB300	1,300
15		12	シューズケース	SC6050	500
16		13	シューズケース	SC6100	600
17		14	シューズケース	SC6280	1,000

作成条件

1. シート名「注文書兼料金計算書」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、「請求金額」を求めることができる。なお、入力欄は、太罫線で囲われており、確認欄は、関数や数式が設定されたセルである。
2. 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が空欄または NG の場合、その次の入力項目以降の確認欄に何も表示しない。
3. 注文のない商品には「数量」に 0 を入力し、確認欄に何も表示しない。
4. シート名「中学校データ」にある市内の中学校は、すべて学校で指定したシューズを購入することになっている。
5. 「サイズ」は、20.0cmから32.0cmまでの0.5cm単位で小数第1位まで入力し、表示されるように設定されている。
6. 名入れは、シューズケースのみであり、学校によって方法が異なり、名入れがない場合もある。また、「名入れ文字」は、学校で指定した文字とし、最大20文字までである。
7. 名入れがある学校で注文のあった場合、シューズケースすべてに名入れする。なお、「名入れ料金」は、「名入れ方法」が 刺しゅう の場合、1文字につき20円とし、プリント の場合、文字数に関係なくシューズケース1個につき一律100円である。
8. 「新入生割引」は、「入学年度」が 2023 の場合、「商品代金」と「名入れ料金」の合計金額の10%とする。
9. 「料金合計」は、「商品代金」と「名入れ料金」の合計金額から、「新入生割引」を引いて求める。
10. 「請求金額」は、サービスとして「料金合計」を50円単位で切り捨てて求める。

作成手順

1. シート名「注文書兼料金計算書」は、次のように作成されている。
 - (1) H4は、本日の日付を自動的に表示するための関数が設定されている。
 - (2) C8は、「名前」を入力する。
 - (3) C9は、「学校番号」を入力する。また、H9は、C9をもとに、シート名「中学校データ」を参照し、「中学校名」を表示する。
 - (4) C10は、「入学年度」を西暦で入力する。また、H10は、C10が 2020 から 2023 の場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
 - (5) C14~D16は、「サイズ」と「数量」を入力する。
 - (6) F14は、「サイズ」が 20.0 から 32.0 以外の場合や、小数第1位が 0 または 5 以外の場合、NG を表示し、それ以外の場合、OK を表示する。なお、F15、F16も同様に表示する。
 - (7) G14は、C9とB14をもとに、シート名「商品表」を参照し、「商品コード」を表示する。なお、G15、G16も同様に表示する。
 - (8) H14は、G14をもとに、シート名「商品表」を参照し、「単価」を求め、D14を掛けて求める。なお、H15、H16も同様に求める。
 - (9) D18は、「数量」を入力する。
 - (10) G18は、C9とB18をもとに、シート名「商品表」を参照し、「商品コード」を表示する。
 - (11) H18は、G18をもとに、シート名「商品表」を参照し、「単価」を求め、D18を掛けて求める。
 - (12) H19は、C9をもとに、シート名「中学校データ」を参照し、「名入れ方法」を表示する。
 - (13) C20は、C9をもとに、シート名「中学校データ」を参照し、「名入れ文字」が 無 の場合、入力不要 を表示し、それ以外の場合、参照した「名入れ文字」に で入力してください を文字列結合して表示する。
 - (14) C21は、C20にしたがい名入れの文字を入力する。また、H22は、C21の文字数が20を超えた場合、字数オーバー を表示し、それ以外の場合、文字数を表示する。
 - (15) C25は、H14~H16の合計にH18を加えて求める。
 - (16) C26は、作成条件7にしたがって、「名入れ料金」を求める。
 - (17) C27は、作成条件8にしたがって、「新入生割引」を求める。ただし、整数未満を四捨五入する。
 - (18) C28は、C25~C26の合計から、C27を引いて「料金合計」を求める。
 - (19) C29は、C28をもとに作成条件10にしたがって「請求金額」を求める。

「問題を読みやすくするために、
このページは空白にしております。」

問1. シート名「注文書兼料金計算書」のF14に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(\$H\$10<>"OK",C14="",D14="",D14=0),"",IF(OR(C14<20,C14>32,MOD(□(a)□(b)), "NG", "OK"))

ア. (a) C14,0.5 (b) =5 イ. (a) C14,0.5 (b) <>0 ウ. (a) C14,5 (b) =0

問2. シート名「注文書兼料金計算書」のG14に設定する次の式の空欄をうめなさい。ただし、この式をG16までコピーする。

=IF(F14="OK",INDEX((商品表!\$C\$4:\$C\$7,商品表!\$C\$8:\$C\$10,商品表!\$C\$11:\$C\$14),
MATCH("*"&\$C\$9&"*",□(商品表!\$E\$3,MATCH(B14,商品表!\$B\$4:\$B\$14,0),0,
COUNTIFS(商品表!\$B\$4:\$B\$14,B14),1),0),1,MATCH(B14,\$B\$14:\$B\$16,0)),"")

問3. シート名「注文書兼料金計算書」のC26に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(H22="",H22="字数オーバー",C25=""),"",
IF(□))

ア. H19="刺しゅう",H22*20,IF(H19="プリント",100,0)
イ. H19="刺しゅう",H22*100*D18,IF(H19="プリント",H22*20*D18,0)
ウ. H19="刺しゅう",H22*20*D18,IF(H19="プリント",100*D18,0)

問4. シート名「注文書兼料金計算書」のC29に設定する次の式の空欄をうめなさい。

=IF(C28="",",",□(C28,50))

問5. シート名「注文書兼料金計算書」が次のように表示されているとき、C29に表示される適切なデータを答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								

注文書兼料金計算書

日付 2023/1/21

1. お客様情報

入力欄 確認欄

名前 前松本 △

学校番号 8 中学校名 ○○市第二中学校

入学年度 2023年度 OK

2. 注文内容

	サイズ	数量	サイズ適応	商品コード	料金
体育館シューズ	22.0	1	OK	※	※
外用シューズ	22.0	1	OK	※	※
上靴	22.5	1	OK	※	※
シューズケース		1		SC6280	※
名入れ文字	アルファベットで入力してください			名入れ方法	※
	MATSUMOTO				
				文字数	9

3. 注文料金

商品代金	※
名入れ料金	※
新入生割引	※
料金合計	※
請求金額	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(令和5年1月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和4年度(第68回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

解答用紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5
					秒

小計	
----	--

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

【5】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【6】	問1	問2	問3	問4	問5

【7】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和5年1月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和4年度(第68回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	ケ	カ	キ	サ	イ

【2】	1	2	3	4	5
	ア	ク	エ	コ	カ

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ウ	ア	ウ	40 秒

各2点
15問

小計

30

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	ア	ア	イ	イ

【5】	問1	問2	問3	問4	問5
	ア	ウ	イ	ア	NOT EXISTS

各3点
10問

小計

30

【6】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	RANDBETWEEN	ア	COLUMN	イ

【7】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	OFFSET	ウ	FLOOR	7,800

※ 記述問題の大文字, 小文字, コンマの有無は問わない。

各4点
10問

小計

40

得点合計

100